

・令和8年3月24日 大規模地すべり発生！



・道路を完全に塞いでしまいました・・・

これまでの経緯

- 1月15日 落石及び崩土が発生し、全面通行止め実施
- 1月16日 現地調査開始
- 1月27日 仮設落石対策実施
- 3月5日～25日 第1回地元説明会（4か所）
- 3月24日 大規模な土砂崩壊が発生
- 3月27日 国土交通省等による緊急現地調査①
- 3月27日 副知事現地視察
- 4月13日 山形大教授による現地調査②
- 4月27日 鶴岡市長現地視察
- 5月1日 知事現地視察



専門家現地調査状況



知事視察状況

【専門家から頂いたご意見①②】

- ・更に土砂崩落が続く恐れ
- ・土砂撤去は慎重に
- ・地すべり地形の詳細な調査と長期的な観測が必要

対応報告

【ボーリング調査】

地質状況を確認するため地面を掘り込む調査を8か所実施

〔左図BV箇所
5月末で7本完了〕

【弾性波探査】

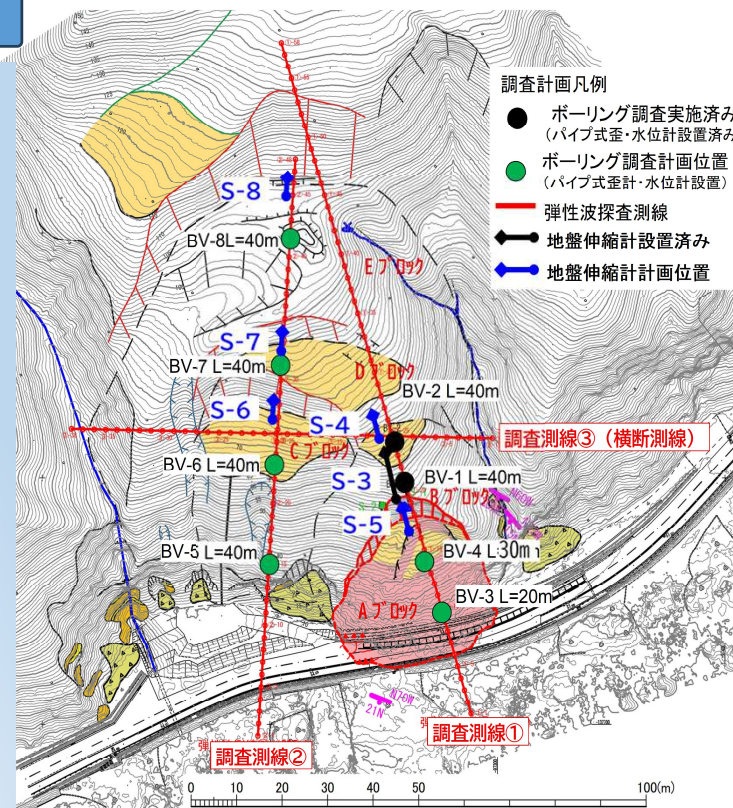
ボーリング調査の補間作業として、衝撃を与えた反射波で地質を想定する調査。

〔左図①～③の側線で実施済み〕

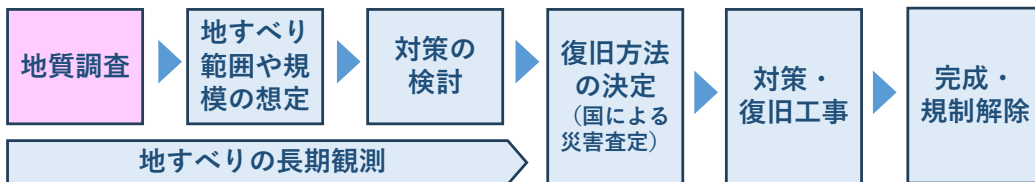
【地盤伸縮計】

地盤の動きを観測するため6か所で観測を実施中

〔左図S-3～8の箇所
で実施中〕



今後の予定



・今後、地質調査の結果をもとに地すべり範囲や、規模を想定し、対策の検討に入ります。

その後・・・

雨季の集中豪雨や融雪期の地下水の影響を確認する必要があるため、長期的な観測に時間を要します・・・

**長期間ご迷惑をおかけしますが
ご協力よろしくお願いします**